

## 平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月31日

上場会社名 タカラスタンダード株式会社  
 コード番号 7981 URL <http://www.takara-standard.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 岳夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役(経理管掌) (氏名) 田中 茂樹  
 四半期報告書提出予定日 平成21年8月7日  
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東大

TEL 06-6962-1531

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	32,372	△20.1	965	△52.5	1,149	△48.7	610	△51.1
21年3月期第1四半期	40,525	—	2,032	—	2,240	—	1,248	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	4.17	—
21年3月期第1四半期	8.53	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	178,242	114,901	64.5	785.09
21年3月期	176,748	115,165	65.2	786.89

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 114,901百万円 21年3月期 115,165百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	13.00	13.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

なお、21年3月期及び22年3月期(予想)の期末配当金には、特別配当3円00銭を含んでおります。

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	71,000	△12.4	1,500	△62.3	1,600	△61.5	800	△65.4	5.47
通期	142,000	△5.5	3,600	2.5	3,700	2.1	2,000	3.8	13.67

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 ー社 (社名 ) 除外 ー社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	147,874,388株	21年3月期	147,874,388株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	1,520,759株	21年3月期	1,519,065株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	146,354,646株	21年3月期第1四半期	146,372,485株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成21年5月13日発表の連結業績予想は修正しておりません。上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融危機により昨秋以降急速に悪化した景気に底打ちの兆しは見られるものの、企業業績の大幅な悪化、設備投資の減少、雇用環境の悪化など、依然として厳しい状況が続いております。

住宅市場におきましても、景気悪化の影響による厳しい雇用・所得環境に加えて、新設住宅着工戸数が前年と比較して大幅に減少し、また、リフォームにおきましても同様に盛り上がりを欠く状況にて推移いたしました。その結果、厳しい価格競争や不動産市況の悪化など、住宅設備機器業界を取り巻く環境は大変厳しい状況が続きました。

このような状況の下、当社グループは新築需要・リフォーム需要の獲得による売上確保を図るべく、当社独自のホーロー技術を生かした商品開発を積極的に推し進めてまいりましたが、分譲マンション市場の低迷の影響が大きく、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高323億7千2百万円（前年同期比20.1%減）、営業利益9億6千5百万円（前年同期比52.5%減）、経常利益11億4千9百万円（前年同期比48.7%減）、四半期純利益6億1千万円（前年同期比51.1%減）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ14億9千3百万円増加し、1,782億4千2百万円となりました。主な増減は流動資産では、現金及び預金の増加15億5百万円など、固定資産では、有形固定資産の減少6億7千2百万円、投資その他の資産の増加9億7千7百万円などであります。

負債は、主に流動負債の増加により、前連結会計年度末と比べ17億5千7百万円増加し、633億4千万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末と比べ2億6千3百万円減少し、1,149億1百万円となりました。これは、剰余金の配当19億2百万円と四半期純利益6億1千万円により、利益剰余金が12億9千1百万円減少したことと、その他有価証券評価差額金の増加10億2千8百万円によるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年5月13日に発表いたしました連結業績予想については現時点で変更ありません。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

##### 重要な減価償却資産の減価償却の方法の変更

当社及び連結子会社は、有形固定資産の減価償却方法について、従来、建物は定額法、建物以外の有形固定資産については定率法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、建物以外の有形固定資産についても定額法に変更しております。

この変更は、平成19年度、20年度の税制改正に伴う、一連の減価償却制度の見直しを契機に、建物以外の有形固定資産の減価償却方法について検討した結果、費用収益のより適切な対応を図るために実施したものであります。

この変更により、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ140百万円増加しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	31,500	29,995
受取手形及び売掛金	40,580	41,138
商品及び製品	8,341	8,967
仕掛品	1,193	1,138
原材料及び貯蔵品	2,020	2,147
その他	4,054	3,211
貸倒引当金	△312	△197
流動資産合計	87,377	86,401
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	29,345	29,341
土地	35,993	35,993
その他（純額）	6,892	7,568
有形固定資産合計	72,231	72,903
無形固定資産		
投資その他の資産	1,562	1,351
投資有価証券	10,098	8,176
その他	6,982	7,923
貸倒引当金	△11	△7
投資その他の資産合計	17,070	16,092
固定資産合計	90,864	90,347
資産合計	178,242	176,748

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,193	23,280
短期借入金	9,900	9,900
コマーシャル・ペーパー	1,000	1,000
1年内返済予定の長期借入金	6,400	6,400
未払法人税等	655	645
その他	8,700	7,089
流動負債合計	49,848	48,314
固定負債		
退職給付引当金	11,876	11,670
役員退職慰労引当金	636	623
その他	979	975
固定負債合計	13,492	13,268
負債合計	63,340	61,583
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,356	26,356
資本剰余金	30,736	30,736
利益剰余金	55,182	56,474
自己株式	△880	△879
株主資本合計	111,395	112,688
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,147	1,118
土地再評価差額金	1,357	1,357
評価・換算差額等合計	3,505	2,476
純資産合計	114,901	115,165
負債純資産合計	178,242	176,748

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	40,525	32,372
売上原価	26,967	21,140
売上総利益	13,558	11,232
販売費及び一般管理費	11,525	10,266
営業利益	2,032	965
営業外収益		
受取利息	35	30
受取配当金	135	108
その他	164	177
営業外収益合計	335	315
営業外費用		
支払利息	40	33
その他	85	98
営業外費用合計	126	131
経常利益	2,240	1,149
特別利益	—	—
特別損失		
固定資産除却損	51	65
特別損失合計	51	65
税金等調整前四半期純利益	2,189	1,083
法人税、住民税及び事業税	1,054	608
法人税等調整額	△113	△135
法人税等合計	940	473
四半期純利益	1,248	610

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。